

瑞穂ケーブルテレビ株式会社  
2020年度 第13回番組審議委員会 議事録

日時：2020年12月4日（金）14：00～15：25

会場：ふれあいセンター会議室

**【出席者】**

番組審議委員 4名（敬称略）

猪俣恒明（委員長）

細渕浩昌

石川 智

目黒克己

放送事業者側出席者 10名

楠見 裕（代表取締役）

奥田貴哉（取締役）

佐藤敏光（取締役）

田中洋子（局長）

石井明美（監査役）

森田一法（制作課長）

中村 晃（営業係長）

浅賀なつみ（制作課）

高橋 寿（営業課）

小山桃子（制作課）

**【次第】**

1. 社長あいさつ
2. 委員長あいさつ
3. 出席者紹介
4. 審議事項
  - 1) 番組説明及びコロナ禍での番組制作対応
  - 2) 意見交換
5. 瑞穂ケーブルテレビサービス内容説明

### 1. 瑞穂ケーブルテレビ社長挨拶（楠見社長）

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、特に緊急事態宣言後は全てのイベント等が中止となり、取材が困難となる状況が続いていました。その状況下で行政が発信するものや活動を続けている町民を取材対象として放送を続けてきました。今後も厳しい状況が懸念されますので、皆様のご協力をお願いします。

### 2. 番組審議委員長（猪俣委員長）

審議委員の役割として、瑞穂ケーブルテレビがより良い方向に向うことができるよう中立的な立場で意見を述べていきたいと思えます。

東京オリンピックが延期され、更に町主催のイベントも中止や延期となり、番組作りに苦勞していることが感じ取れます。町内外のお店や近隣のスポット紹介など、視聴者を飽きさせない番組作りの努力を感じます。

今後も、町民に愛され信頼される番組作りを心掛け、加入率アップを目指して下さい。審議委員として、時には厳しい意見を出しつつ今後も協力していきます。

### 3. 出席者紹介

審議委員及び役員、社員の紹介。

### 4. 審議事項（新型コロナウイルス影響下でのコミュニティチャンネル） 森田社員

●接続世帯数： 4,421 世帯 （加入率 32%）

加入可能世帯数： 13,973 世帯 10 月末現在

●年間取材本数： 980 本（12 月～11 月） （前年同期 1,000 本）

以下の番組を、一部DVDを視聴しながら事業者が紹介した。

\*コンセプト：チャンネルを合わせれば瑞穂町が分かる！！

番組名	説明	DVD 視聴
デイリーニュース 「フレッシュ！みずほ」	週3日放送、速報性を重視、可能な限り放送当日収録。 コロナ禍の中、町の動きを絶え間なく取材し町民への速報性を重視した番組。	○
広報番組 「みずほニュース」	隔週木曜日更新、1日6回放送、瑞穂町の広報番組。 5/7～7/1分の放送は、コロナ対応のため当社への完全委託制作され「東京狭山茶紹介」「健康エクササイズ」「瑞穂の景観」を作成。	○
週刊ニュース 「のめっこ！みずほ」	ジャンルを問わず話題性・地域性のあるものをピックアップ。 コロナ禍で素材不足時小中学校の年間イベントの振り返り放送	○

情報番組 「みずたま」	4月よりMCが魁生キャスターとなり、コーナー名を「マリっとごしょうかい!」に変更。コロナ禍では飲食店のテイクアウト応援企画等で町民に寄添う放送を実施した。	○
舞台発表番組 「ENGEI!!」	町内で開催された演芸活動を極力ノーカット放送し好評。コロナ禍ではボランティアセンターみずほの協力で、町内団体による無観客演芸を収録、放送。	○
散歩番組 「ぶらり瑞穂の裏道」	11年目を迎えた長寿番組。町民の素の部分大切に制作。視聴率が高く、視聴者からの反響が大きい番組。外出制限期間は更新ストップ、解除宣言とともに収録再開。	○
イベント紹介番組 「ズームアップ!みずほ」	通常は町内で行われたコンサート・イベント・スポーツなどを放送。今年に限りは卒業式・入学式以外全て中止のため、近隣ウォーキング等の自主制作番組を放送。	○
インタビュー番組 「この人に聞く」	瑞穂町のトップランナーに仕事への情熱を聞きながら、個人の魅力に迫る番組。	○
インタビュー番組 「町長に聞く」	「この人に聞く」の放送枠で1月・4月・7月・10月に放送。町政施策、今後の展望をわかり易く伝える番組。一個人としての人柄も紹介	○
子どもサイエンス番組 「科学で遊ぼう!」	町内の小学生が参加しながら科学について学ぶ「子供向け」科学番組。コロナ禍で子供達の参加が難しい中、あすなろ児童館の協力で番組更新可能となった。	○
健康促進番組 「みずほ体操」	瑞穂音頭に合わせた健康体操を町内の寿クラブの皆さんと行いインタビューで活動PR。コロナ禍では町との連携で制作放送。*youtubeにアップロード	○
特別番組	年末・年始・高根の神輿(令和の大修理) 東京都知事メッセージ・幼児事業(あすなろ児童館) 特殊詐欺被害防止公演&女性被害防止講習(福生警察) 瑞穂町オンライン学習(コロナ休校中の取組)	
新しい試み(特番) 消防番組「わたしたちのまち 福生消防署!探検119」	10/18より毎週日曜更新 福生消防署の全面協力で消防に関することを隔々まで取材放送。放送後二次利用の可能性を模索中	○

## 5. 意見交換 (議事進行/猪俣委員長)

委員：コロナ禍の中で、ここまで放送をできたことは素晴らしいことです。また、スピーディな対応は視聴者にとっても価値のある事です。特に重要な内容は、

時間の枠を越えて放送する等、臨機応変な対応も必要ではないでしょうか。商工会協力店の情報などタイムリーな話題も取上げ、町の活性化に繋げて欲しいと感じています。瑞穂町の施設も知られていない事があるため、放送を通して紹介して下さい。

事業者：制作側としては、皆さんが「知っている」事を前提に制作してしまっていたところがあったため、反省材料として活かしていきます。

委員：知っているつもりでも放送から改めて知ることがあり、まだまだ瑞穂町の情報発信してください。

委員：コロナ禍の中よく対応していました。番組から元気をもらっています。昨年との比較で自主取材が増えているようですが、今後も難しい時代になりそうなので、取材の在り方についての考え方を聞かせてください。

事業者：この状況下でやむを得ず社員が主体となって制作している部分もあります。やはり「コミュニティチャンネルの主演は町民」であることが基本なので、果たして視聴者が求めている番組なのか？を模索しながら今後も制作していきます。

委員：行政からの情報で速報性があるものは、ホームページがメインとなります。ただ一定の年齢層の方は、ホームページを見る環境が無い状態にあるため、放送を通して速報性を保つことができることは有り難いことです。町とケーブルテレビが情報を共有して、町民にとって有意義な情報を発信してください。

事業者：町にとって有益な情報を発信していきますので、できるだけ多くの情報を頂き放送していきます。

事業者：広報番組がYouTubeにアップロードされていますが、第1回から全て載せているようです。期限を決めるべきではないですか。

委員：特に理由は無いため、今後精査して対応します。

事業者：他局でも安心安全な町作りのため、定点カメラの設置を積極的に取り組んでいます。町の中での危険箇所等の提供をお願いし、定点カメラの設置を推進したいので、候補地をお願いします。

事業者：国道16号のアンダーパスを撮影できる箇所を模索中です。

委員：国道16号と岩藏街道の交差点は、水害に合いやす箇所でもあります。

事業者：最近では、地域BWAを使った無線の方式でも設置が可能となっています。

委員：町民からの情報を収集するため、町の広報誌を利用することも必要ではないでしょうか。

事業者：地域貢献が大前提のため、一人でも多くの皆さんの顔を放送に乗せて番組を作りたいと思っています。

委員：消防団の活動等も放送してください。

事業者：情報をいただければ取材に伺います。多くの情報をお寄せください。

事業者：今後も、有線と無線を融合し、場所や時間を選ばず、ケーブルテレビのサー

ビスを受けていただけるような環境作りを目指していきます。

#### 6. 瑞穂ケーブルテレビ新サービスの説明（中村社員）

- ・ 地域 BWA について
- ・ 工場生産のレタス販売について

以上